

2022年10月入学 福井大学交換留学プログラム ガイドブック



2022年10月入学 福井大学交換留学プログラム ガイドブック

1. 福井大学交換留学プログラムによる留学の概要

福井大学交換留学プログラムとは、協定校の学生が福井大学との交流協定に基づいて、福井大学での学位取得を目的とせず、母国の大学に在籍したまま6ヶ月又は12ヶ月の期間、福井大学に留学し、科目を履修し単位を修得、又は研究指導を受け、専門分野の知識及び日本への理解を深めることを目的としたプログラムです。

福井大学でのプログラム期間中に、母国の大学を卒業したり、学位を取得したりすることはできません。

プログラム A

- プログラム概要：

主に英語による講義・研究指導を受ける。これまで日本語を学習したことのない学生でも参加可能です。

学部生向け | 特別聴講学生

日本語・日本事情に関する共通科目と、主に英語による専門科目（「文化・社会系」、「機械・システム工学系」、「電気電子情報工学系」、「建築・都市環境工学系」、「物質・生命化学系」「応用物理系」の6系の他、国際地域学部の英語開講科目）を履修し、単位を修得します。

大学院生向け | 特別研究学生

工学研究科に所属し、英語による研究指導を受けることができます。特別研究学生は単位を修得できません。
- 入学時期： 2022年10月
- 受入期間： 6ヶ月（1学期間）*1または12ヶ月（2学期間）
- 英語能力： TOEFL PBT/ITP 500点、iBT 61点、TOEIC 600点相当以上
- 日本語能力： プログラム B の語学要件を満たす希望者は日本語開講科目を履修することも可能です。

*1 6ヶ月の場合「修了証明書」の発行はできません。

プログラム B

- プログラム概要：

主に日本語による講義・研究指導を受ける。既に高い日本語能力を持っている留学生に対するプログラムです。

学部生・大学院生向け | 特別聴講学生

日本人学生と共に福井大学の通常科目を受講します。学部生は共通教育及び教育学部・工学部・国際地域学部の専門科目から、大学院生は工学研究科の科目から、各学期の聴講時間が合計10時間/週以上になるよう履修し、単位を修得します。

大学院生向け | 特別研究学生

工学研究科に所属し、授業は履修せず、日本語による研究指導を受けることができます。特別研究学生は単位を修得できません。
- 入学時期： 2022年10月
- 受入期間： 6ヶ月（1学期間）または12ヶ月（2学期間）
- 日本語能力： 日本語能力試験 N2 相当以上

■ 開講科目・修了要件について

<Program A>

『福井大学交換留学プログラム A 2022 年度コースカタログ』をご参照ください。

https://www.u-fukui.ac.jp/wp/wp-content/uploads/3_Program-A_2022_Catalog.pdf

<Program B>

以下の「福井大学シラバス検索ページ」からご参照ください。

https://www.u-fukui.ac.jp/cont_life/academic/instruction/class_bunkyo/

※日本語プログラム開講科目については、Fact Sheet の3ページ目をご参照ください。

<https://www.u-fukui.ac.jp/wp/wp-content/uploads/FACT-SHEET-2021-2022ver15.pdf>

募集学部／大学院研究科及び概要

| 対象 | 所属学部／研究科 | 福井大学での身分 | 概要 |
|------|----------|--|---|
| 学部生 | 教育学部 | 特別聴講学生 (Special Auditing Student with credit) | <ul style="list-style-type: none"> ● 日本語・日本事情に関する科目と、主に英語による専門科目を履修し、単位を修得する。 ● 1学期間に週 10 時間に相当する科目数の登録が必須^{*2} |
| | 工学部 | | |
| | 国際地域学部 | | |
| 大学院生 | 工学研究科 | 特別研究学生 (Special Research Student with no credit) | <ul style="list-style-type: none"> ● 英語で研究指導を受ける。 ● 2学期間での受入れのみ。 ● 福井大学での単位修得は不可。 ● 留学生向け日本語コースを受講できます（単位付与なし）。 |

^{*2} 外国人留学生は、「入管法」により、留学先教育機関で週 10 時間以上聴講することが義務付けられているため、各学期とも週 10 時間以上になるように科目を履修して下さい（授業時間は 1 コマ 90 分）。

■ 受入れ期間 （次のいずれか）

2022 年 10 月 1 日～2023 年 3 月 31 日の 6 ヶ月間 （1 学期間）

2022 年 10 月 1 日～2023 年 9 月 30 日の 12 ヶ月間 （2 学期間）

| 2022 年 | | | 2023 年 | | | | | | | | |
|--|------|------|--------|-----------------------|-----|----------------------------------|-----|-----|-----|-----------------------|-----|
| 10 月 | 11 月 | 12 月 | 1 月 | 2 月 | 3 月 | 4 月 | 5 月 | 6 月 | 7 月 | 8 月 | 9 月 |
| ← 秋学期（2022 年 10 月 1 日～2023 年 3 月 31 日） → | | | | | | ← 春学期（2023 年 4 月 1 日～9 月 30 日） → | | | | | |
| | | | | ← 春季休業 2/中旬～3/31 → | | | | | | ← 夏季休業 8/中旬～9/30 → | |

2. 応募の要件

応募には次の要件を満たす必要があります。

- 1) 福井大学と学生交流に関する協定を締結している大学（福井大学との協定校）の学部または大学院の正規課程に在籍する者。
- 2) 在籍大学における学業成績が優秀であり、人格等に優れている者。日本学生支援機構（JASSO）指定の算出方法に基づく直近一年間の成績評価係数が、原則として 3.0 スケールで 2.30 以上であること（次項参照）。
- 3) 以下語学要件を満たす者。
- 4) **<Program A>**
英語による科目の履修に支障がない者。（TOEFL PBT/ITP 500 点または iBT 61 点、TOEIC600 点以上またはそれに相当）
<Program B>
日本語による科目の履修に支障がない者。（日本語能力試験 N2 以上またはそれに相当）
- 5) 福井大学への留学の目的及び計画が明確で、受入れが許可された場合確実に入学する意思がある者。
他大学との重複応募は認められません。
- 6) 福井大学での留学期間終了後、在籍大学に戻り学業を継続する者又は在籍大学の学位を取得する者。
福井大学在籍中（在籍期間が 1 学期間の者は 2022 年 10 月 1 日～2023 年 3 月 31 日、2 学期間の者は 2022 年 10 月 1 日～2023 年 9 月 30 日）に、母国の在籍大学を卒業したり、学位を取得したりすることはできません。
- 7) 在籍大学の担当教員からの推薦書を受け、学長あるいは学生が所属する部局の長が協定覚書による交換留学生として推薦する者。
- 8) 現役軍人又は軍属ではない者。

3. 学業成績の成績係数算出方法

次に定める方法で求められる、在籍大学における推薦時の直近一年間の成績評価係数が2.30以上であること。一年間分の成績がない場合は、その前の学期にさかのぼり、一年間分の成績を算出するものとする。

注：成績のつかない「合格」「不合格」等の科目は算定しない。

成績評価係数の算出方法

下記の表により「成績評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて算出する。

(小数点第3位を四捨五入)

| | | Academic Record 成績評価 | | | | |
|----------------------------------|-----------|----------------------|----------------|-----------|-----------|------------|
| 4-leveled Evaluation 4段階評価 | Pattern 1 | — | Excellent 優 | Good 良 | Fair 可 | Poor 不可 |
| | Pattern 2 | — | A | B | C | D |
| | Pattern 3 | — | 100-80 | 79-70 | 69-60 | <59 |
| 5-leveled Evaluation 5段階評価 | Pattern 4 | 100-90 | 89-80 | 79-70 | 69-60 | <59 |
| | Pattern 5 | S | A | B | C | F |
| | Pattern 6 | A | B | C | D | F |
| Grade Scale 評価点 | | 3 | 3 | 2 | 1 | 0 |

$$\text{成績評価係数} = \frac{(\text{「評価点 3」の単位数} \times 3) + (\text{「評価点 2」の単位数} \times 2) + (\text{「評価点 1」の単位数} \times 1)}{\text{総登録単位数}}$$

4. 応募から渡日までのスケジュール

| | |
|---|---|
| 応募書類提出の学内締切 (推薦者を選考することを考慮し、各協定校で設定してください) | |
| 被推薦者名簿の提出 (メール提出) | 2022年2月18日(金)～2022年3月11日(金) 締切厳守 (日本時間 24:00 まで) |
| 応募書類の提出 (オンライン申請) | 2022年3月14日(月)～2022年4月8日(金) 締切厳守 (日本時間 24:00 まで) |
| 受入可否の結果通知 | 2022年6月下旬 |
| 在留資格認定証明書の送付 | 2022年8月中旬 |
| 学生ビザの申請 (申請者自身が手配) | 2022年8～9月中 |
| 大学寮入寮日 ^{*3} | 2022年9月下旬 |
| オリエンテーション ^{*4} | 2022年9月下旬 |

^{*3} 新型コロナウイルス感染拡大防止のため日本政府による水際対策により、入国後2週間の隔離等の入国制限が課せられている場合は入寮日より早く渡日する必要があります。日本の入国制限や検疫体制は日々更新されていますので、入国する日については最新の情報を適宜確認し、各自調整してください。

^{*4} 日本での新型コロナウイルス感染拡大の状況によりオリエンテーションの日程や実施方法が変更となる場合があります。

5. 応募書類の提出方法

- 2022年10月入学募集より、応募書類はオンラインシステム上での申請となります。まずはメールにて被推薦者名簿をご提出ください。オンライン申請の手順は、被推薦者名簿のご提出後に別途ご案内いたします。
- 下記リストにある応募書類 No. 1 ～ 10 を、注意点をよく読んだ上で作成・手配してください。様式は全て最新のものを使用してください。

https://www.u-fukui.ac.jp/international/studying_abroad/program/exchange/application/

6. 応募書類一覧

| No. | 応募様式・書類 | 注意点 | データ提出 (3/31 締切) |
|-----|---------------------------|---|---|
| 1 | <学生派遣ご担当者様> 被推薦者名簿 | ● 応募者の在籍大学の学生派遣担当者が記入すること |  (スキャン) |
| 2 | Form 2 : 受入れ候補者推薦書 | ● 応募者の在籍大学の担当教員に、英語または日本語で記入を依頼のこと ● 入力後、出力した推薦書に直筆で署名すること |  (スキャン) |
| 3 | Form 3 : 健康診断書 | ● 本様式を使用し、医療機関で発行されたものを提出すること |  (スキャン) |
| 4 | Form 4 : 在籍証明書 | ● 在籍大学が証明すること ※福井大学在学中は、在籍大学を卒業したり学位取得したりできない |  (スキャン) |
| 5 | 『在留資格認定証明書交付申請書』 | ● パソコン上でエクセルに直接入力し、エクセルデータを提出すること ● 提出時に写真データを貼り付けること ※本書類は査証（ビザ）を申請するために必要な書類 |  MS Excel |
| 6 | 経費支弁者の銀行残高証明書 | ● No.5『在留資格認定証明書交付申請書』の27-(2)に記載する「経費支弁者」の銀行残高証明書 ● 2ヶ月以内に発行のものであること ● 最低限の目安として、留学期間が6ヶ月の場合は日本円で60万円、12ヶ月の場合は110万円の残高があること |  (スキャン) |
| 7 | 成績証明書 | ● 在籍大学が発行した直近のもので、科目名、成績、単位数、単位取得年月が記載されたもの。 ● 成績評価基準の記載がない場合は成績評価基準表（日本語または英語）を添付すること（JASSOの計算式でGPAを算出する） |  (スキャン) |
| 8 | 語学能力を証明する書類 ^{*5} | ● Program A TOEFL PBT/ITP 500点、iBT 61点、TOEIC600点以上またはそれに相当 ● Program B 日本語能力試験 N2以上またはそれに相当 |  (スキャン) |
| 9 | 証明写真 (4cm×3cm) | 申請3ヶ月以内に正面から撮影された無帽、無背景で鮮明なもの |  画像データ |
| 10 | パスポートの写し | ● 顔写真のページの写し |  (スキャン) |

*5 語学能力証明書の提出が出来ない場合は、派遣大学が当該学生の語学能力を証明する文書を提出すること。なお、文書には当該能力を有していると判断した理由を明記するとともに、語学要件を満たす根拠となる書類を併せて提出すること。

(例：修得した英語/日本語科目がCEFR B1/JLPT N2以上相当であり、かつ当該科目の成績順位が上位30%以内であるとみなされることが明記されている書類等)

7. 留学に必要な経費

学費（協定外の学生のみ）、寄宿料・家賃、水道光熱費、渡航費及び下記の保険料の費用が必要となります。

| 摘要 | 内容 | 金額（目安） | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------------|--|--------------------------|-------|------|-------------|--------|-------------|-----------|-------------|------|-------------|--------|---------|-----|----------|------------|----|---------|----|-----------|
| 1) 海外旅行保険 【必須】 | 留学生の皆さんには、出国前までに、全渡航期間を補償する海外旅行保険に加入することを義務付けています。福井大学が学生を海外大学に派遣する際に推奨している補償内容・最低保険金額（以下表）を参考に、同等程度の補償が付いた海外旅行保険への加入をお勧めします。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>補償内容</th> <th>最低保険金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>傷害死亡</td> <td>最低 1,000 万円</td> </tr> <tr> <td>傷害後遺障害</td> <td>最低 1,000 万円</td> </tr> <tr> <td>治療費用・救援費用</td> <td>最低 3,000 万円</td> </tr> <tr> <td>疾病死亡</td> <td>最低 1,000 万円</td> </tr> <tr> <td>個人賠償責任</td> <td>最低 1 億円</td> </tr> <tr> <td>携行品</td> <td>最低 10 万円</td> </tr> <tr> <td>航空機寄託手荷物遅延</td> <td>任意</td> </tr> <tr> <td>航空機遅延費用</td> <td>任意</td> </tr> </tbody> </table> | 補償内容 | 最低保険金 | 傷害死亡 | 最低 1,000 万円 | 傷害後遺障害 | 最低 1,000 万円 | 治療費用・救援費用 | 最低 3,000 万円 | 疾病死亡 | 最低 1,000 万円 | 個人賠償責任 | 最低 1 億円 | 携行品 | 最低 10 万円 | 航空機寄託手荷物遅延 | 任意 | 航空機遅延費用 | 任意 | 出身国・期間による |
| 補償内容 | 最低保険金 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 傷害死亡 | 最低 1,000 万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 傷害後遺障害 | 最低 1,000 万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 治療費用・救援費用 | 最低 3,000 万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 疾病死亡 | 最低 1,000 万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 個人賠償責任 | 最低 1 億円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 携行品 | 最低 10 万円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 航空機寄託手荷物遅延 | 任意 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 航空機遅延費用 | 任意 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2) 国民健康保険 【必須】 | 日本に滞在する人は外国人も含めて、国民健康保険への加入が義務づけられています。詳細は、福井市のHPをご参照ください。 http://www.city.fukui.lg.jp/fukusi/hoken/seido/index.html | 約 19,000 円/年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3) 学生教育研究災害 傷害保険（学研災） 【必須】 | 学生が教育研究活動中の不慮の事故や災害事故で障害を負った場合に補償を提供するもので、福井大学の留学生には加入を義務付けています。 詳細： http://www.jees.or.jp/gakkensai/ (注：内容は2020年度版ですので、参考程度にご覧ください。) | 800 円/年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4) 学研災付帯賠償責任 保険（学研賠） 【必須】 | 学生が教育研究活動中（大学への通学途中を含む）の不慮の事故等で賠償責任を負った場合に補償を提供するもので、福井大学の留学生には加入を義務付けています。 詳細： http://www.jees.or.jp/gakkensai/opt-baisho.htm (注：内容は 2020 年度版ですので、参考程度にご覧ください。) | 340 円/年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5) インバウンド保険 【寮入居者は必須】 | 個人賠償責任、死亡・後遺障害、救助者費用、治療費実費補償に加え、借家人賠償責任保険の補償がついた保険です。寮へ入居する学生には、この保険への加入を義務付けています。 | 契約内容に応じて異なる | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 6) 留学生住宅総合 補償 | 保証人補償、賠償責任、傷害後遺障害への補償がついた保険です。民間アパートに入居する学生で、契約に連帯保証人が必要な場合、この保険に加入していただきます。 詳細： http://www.jees.or.jp/crifs/ | 4,000 円/年 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 7) 教材代 | 担当教員が指定する教材を購入する必要があります。金額は専攻や履修科目により異なります。 | 約 30,000～ 50,000 円/学期 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 8) 生活費など | 食費・日用品費・通信費・交通費など。そのほか、日本で携帯電話を契約する場合、最低でも別途月額 6,000 円～7,000 円かかります。 | 約 45,000～ 55,000 円/月 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

★実際にかかる費用の合計例（牧島ハウスに入居の場合＜12ヶ月＞）（海外旅行保険料を含まず）

| | | | | | | |
|--------------------------------|----------|---|----|-----------|---|------------|
| 渡航費（往復航空券） | ¥150,000 | × | 1 | （回） | = | ¥150,000 |
| 家賃 | ¥14,000 | × | 12 | （ヶ月） | = | ¥168,000 |
| 水道光熱費 | ¥10,000 | × | 12 | （ヶ月） | = | ¥120,000 |
| 保険（国民健康保険＋学研災・学研 ＋インバウンド保険） | ¥35,110 | × | 1 | （回） 12ヶ月分 | = | ¥35,110 |
| 教材代 | ¥30,000 | × | 2 | （学期） | = | ¥60,000 |
| 生活費（食費含む） | ¥30,000 | × | 12 | （ヶ月） | = | ¥360,000 |
| 通信費（電話＋インターネット） | ¥10,000 | × | 12 | （ヶ月） | = | ¥120,000 |
| 雑費（交通費含む） | ¥3,000 | × | 12 | （ヶ月） | = | ¥36,000 |
| その他初期費用（寮管理費含む） | ¥50,000 | × | 1 | （回） | = | ¥50,000 |
| | | | | | | ¥1,099,110 |

「実際にかかる費用の合計例」の表では、生活費や教材代を最低の金額で試算しています。試算では12ヶ月間の留学期間で、海外旅行保険料を含めると最低でも約110万円の費用が必要ということになります。民間のアパートに入居する場合や、授業料が発生する場合は、これ以上必要となります。なお、必要な費用は生活様式によって個人差がありますので、上記の金額は一例であることをご理解ください。

★渡日時に持ってくるお金 (渡日する日～10日目くらいまでに必要な金額)

大学に支払う諸経費を含め、日常生活の中でクレジットカードを使えない場合が多々あります。渡日時には十分な現金を持参してください。以下に、日本で銀行を開通して送金を受けられるようになるまでの間、必要となる費用の概算を作成しました。持参する金額計算の参考にしてください。

| | |
|--------------------------------------|-----------------|
| 関西国際空港から福井までの旅費 | ¥9,000 |
| 大学寮や民間アパートに入居するまでのホテル滞在費および外食代 (1日分) | ¥10,000 |
| 布団セット代金 | ¥13,000 |
| 学研災・学研賠 | ¥1,140 |
| 教材代 | ¥30,000 |
| 食費などの生活費 (10日分) | ¥15,000 |
| 雑費 (交通費含む) | ¥3,000 |
| 初期費用 (寮管理費、生活必需品や家電の購入など) | ¥50,000 |
| (大学寮入居者) 概算合計 | ¥140,000 |
| 民間アパート入居費用 (敷金・礼金など家賃3ヶ月分) | ¥100,000 |
| その他初期費用 (家具などの購入) | ¥50,000 |
| (民間アパート入居者) 概算合計 | ¥270,000 |

8. 大学寮

福井大学には下記のNo.1～3の大学寮がありますが、希望者が多いので必ずしも入居できるとは限りません。大学寮への入居可否は、受入可否の結果通知と同時に連絡します。入居不可の場合、民間アパートに入居していただきます。福井大学国際課が、入居可能なアパートを紹介し、渡日前までに申込みできるようサポートします。インターネット利用希望者は個々で契約していただきます。

| No. | 入居先 | 概要 | 大学からの距離 | 費用 |
|-----|-----------------------------------|---|--------------------|--|
| 1 | 牧島ハウス*6 (留学生専用) | 単身部屋 居室内にミニキッチン、ユニットバス・トイレがついています。 (洗濯機は共用) | 文京 キャンパス 敷地内 | 入居時 20,000円 (管理費) 月額 14,000円 (共益費を含む) 別に電気・ガス・水道料金の実費が徴収されます。 注：共用の洗濯機、乾燥機は1回100円の使用料がかかります。 |
| 2 | 福井大学留学生会館*6 (留学生専用) | 単身部屋 居室内にミニキッチン、ユニットバス・トイレがついています。 (洗濯機は共用) | 徒歩約7分 | 入居時 20,000円 (管理費) 月額 10,200円 (共益費を含む) 別に電気・ガス・水道料金の実費が徴収されます。 注：共用の洗濯機、乾燥機は1回100円の使用料がかかります。 |
| 3 | 福井大学国際交流学生 宿舎*6 (日本人・留学生併用) | 単身部屋 居室内にミニキッチン、トイレがついています。 (シャワーと洗濯機は共用) | 徒歩約7分 | 入居時 20,000円 (管理費) 月額 6,800円 (共益費を含む) 別に電気・水道料金の実費が徴収されます。 注：共用のシャワー、洗濯機、乾燥機はそれぞれ1回100円の使用料がかかります。 |
| 4 | 民間アパート等 | 単身用の居室の他、家族用の部屋を友人とシェアすることも可能です。 | 入居先により異なる | 月額 約30,000円 その他、水道光熱費の実費がかかります。 注：入居時にはさらに家賃3ヶ月分程度のお金が必要になります。 |

*6 No.1～3については、福井大学 HP (https://www.u-fukui.ac.jp/wp-content/uploads/Dormitory_Bunkyo_JPN.pdf) をご参照ください。

9. 独立行政法人日本学生支援機構による奨学金制度

独立行政法人日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度：協定受入（交換留学プログラムに参加する、受給要件を満たす留学生に、月額 80,000 円の奨学金が支給される制度）へ申請した結果、2022 年度は Program B が受給対象プログラムとして採択されました。対象学生には、在籍大学の担当者を通して通知します。

なお、この奨学金に応募するためには、直近 1 年間の成績評価係数（GPA）が、3.0 スケールで 2.30 以上（詳細は、本ガイドブックの 3 ページを参照）あることが原則条件となります。

10. チューター制度について

福井大学では、渡日 1 年目の外国人留学生に対し、チューター学生を割り当てています。チューター学生は、留学生の生活面・修学面でのサポートを行い、留学生の学習・研究効果の向上を図ることを目的としています。国際課では留学生の渡日前にチューター学生とのマッチングを行っています。渡日前から、お互いに情報交換を行うことで、留学生がよりスムーズに日本での生活を始められるようなサポート体制を提供しています。

11. ウェブリンク集

福井大学での留学や福井市で生活するにあたり有益な情報を提供するウェブリンク集ですので、参考にしてください。

| 名称 | URL |
|--------------------------|---|
| 福井大学について | |
| 福井大学 | https://www.u-fukui.ac.jp/ |
| 福井大学交換留学プログラム | https://www.u-fukui.ac.jp/international/studying_abroad/program/exchange/ |
| 福井県・福井市について | |
| 福井県 | https://www.pref.fukui.lg.jp/index3.html |
| 福井市 | http://www.city.fukui.lg.jp/sub2.html |
| 福井県観光情報 | http://www.fuku-e.com/ |
| 「FUKUI で暮らすために」 | https://www.f-i-a.or.jp/ja/life-in-fukui/ |
| 日本での留学について | |
| 日本学生支援機構「Study in Japan」 | https://www.studyinjapan.go.jp/ja/nav-applicants-for-study-abroad.html |

福井大学 学務部 国際課

担当：太田彩佳、梅田典子

住所：〒910-8507 福井県福井市文京 3 丁目 9 番 1 号

TEL: (+81)-776-27-8406

FAX: (+81)-776-27-9715

E-mail: inbound@ml.u-fukui.ac.jp

※質問等の問い合わせは必ず学生派遣ご担当者を通して行ってください。